

令和4年3月20日執行
大田原市長選挙結果

選挙管理委員会事務局 ☎(23)8736

4月7日の任期満了に伴い、3月20日に大田原市長選挙の投票が市内40か所の投票所で行われました。

即日開票の結果をお知らせします。

●投票状況

性別	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
男	29,030	14,824	51.06
女	29,648	15,244	51.42
計	58,678	30,068	51.24

【確定得票】

当選	10,049票	相馬 憲一(64)	無所属
	9,860票	津久井 富雄(72)	無所属
	7,684票	星 雅人(37)	無所属
	2,273票	鈴木 隆(63)	無所属

●開票状況

投票総数	有効投票	無効投票	確定時刻
30,067	29,866	201	21時02分

令和4年3月20日執行 大田原市長選挙投票結果(確定)

投票区		有権者数	投票者数	投票率(%)	投票区		有権者数	投票者数	投票率(%)
番号	投票所名				番号	投票所名			
1	大田原学童保育館	1,739	970	55.78	21	薄葉小学校	2,396	1,167	48.71
2	ふたば記念館	2,845	1,475	51.85	22	石上小学校	1,311	564	43.02
3	大田原東地区公民館	2,727	1,253	45.95	23	佐久山地区公民館	838	436	52.03
4	トコトコ大田原	1,428	705	49.37	24	旧佐久山中学校	1,149	559	48.65
5	総合文化会館	3,328	1,706	51.26	25	佐良土多目的交流センター	1,155	671	58.10
6	勤労青少年ホーム	2,527	1,203	47.61	26	蛭田小学校	930	544	58.49
7	大田原中学校	4,592	2,073	45.14	27	湯津上小学校体育館	1,462	773	52.87
8	大田原西地区公民館	2,540	1,202	47.32	28	黒羽庁舎	781	473	60.56
9	加治屋集落センター	2,676	1,161	43.39	29	前田集会所	854	463	54.22
10	明宿自治公民館	3,215	1,517	47.19	30	北野上南区集会所	523	293	56.02
11	舟山自治公民館	982	571	58.15	31	旧片田小学校	807	485	60.10
12	市野沢集落センター	1,114	553	49.64	32	川西小学校	1,581	913	57.75
13	羽田小学校	1,051	536	51.00	33	蜂巢集落センター	637	352	55.26
14	小滝集落センター	728	384	52.75	34	桧木沢集落センター	523	306	58.51
15	金丸小学校	1,663	911	54.78	35	寒井本郷集会所	796	390	48.99
16	奥沢小学校	829	508	61.28	36	両郷地区コミュニティセンター	1,355	780	57.56
17	倉骨笹原集落センター	904	515	56.97	37	大輪集会所	468	280	59.83
18	親園小学校	1,512	775	51.26	38	黒羽農業構造改善センター	522	346	66.28
19	親園農村環境改善センター	1,422	757	53.23	39	須賀川集会所	539	387	71.80
20	野崎中学校	2,027	966	47.66	40	川上地域高齢者ほほえみセンター	202	145	71.78
					計		58,678	30,068	51.24

●最高投票率…71.80% 第39投票区(須賀川集会所)

●最低投票率…43.02% 第22投票区(石上小学校)

【参議院議員通常選挙のお知らせ】

この夏、任期満了に伴う参議院議員通常選挙が行われます(任期満了日：令和4年7月25日)。

●投票日当日の投票時間…午前7時～午後6時

【投票済証の発行を中止しています】

投票済証は、投票に来られた方に投票の証として発行するものですが、法的根拠がないため、選挙管理委員会の判断に委ねられています。

使用方法によっては、利益誘導や買収など不適切に利用される恐れがあること、投票に行かなかったことを理由に不利益を受ける可能性があることを考慮するとともに、有権者ひとりひとりが自ら考え、判断し、一票を投じていただきたいという考えから、大田原市では投票済証の発行を中止しています。

■ 本 本庁舎

■ 湯 湯津上庁舎

■ 黒 黒羽庁舎

■ 体 県立県北体育館

問 政策推進課 ■ 本 6階
TEL (23) 8701

大田原市総合計画後期基本計画がスタートしました

本市は平成29年度に「知恵と愛のある 協働互敬のまち おおたわら」を市の将来像とする大田原市総合計画「おおたわら国造りプラン」を策定し、「いつまでも住み続けたい」と思われるまちづくりを進めています。

令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画は、「人口減少社会」「持続可能な社会の形成」などに対応し、力強く豊かで幸せ感あふれる「おおたわら」の実現のため、社会情勢や市民ニーズの変化、人口の動向や将来の展望など、さまざまな要素を踏まえて策定しました。

■ 後期基本計画の策定の視点 ■

視点① 新たなICT(情報通信技術)の活用

多様化する市民ニーズへの対応と、効率的な行政運営を両立するため、急速に進歩しているICTを効果的に活用し、行政手続きのオンライン化などを推進します。

視点③ 環境配慮型まちづくりの推進

原子力発電や化石燃料に依存しない太陽光などの「再生可能エネルギー」や「省エネルギー」への取り組みに市民の関心が高まっており、飛躍的に発展している技術を導入し、脱炭素社会の実現に向け、環境に配慮したまちづくりを推進します。

視点⑤ SDGs(持続可能な開発目標)の推進

まちづくりや地域活性化に向けた取り組みをSDGsの理念に沿って推進し、政策全体の最適化やまちづくりの課題解決を図り、各々の政策において持続可能性を高めていきます。

視点② 新しい生活様式への対応

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの暮らしや地域経済活動など、あらゆる面において大きな変化がもたらされた状況を踏まえ、電子申請および電子決済の活用など、感染防止対策に取り組みます。

視点④ 持続可能で均衡ある発展

持続可能で均衡ある発展をしていくために、少子化対策や人口減少対策、地域資源を活用した地域活力の向上や産業の振興などに取り組みます。

総合計画は市ホームページ、政策推進課・湯津上支所・黒羽支所の各窓口でも閲覧できます。



広報おおたわらに対する

ご意見ありがとうございました

問 情報政策課 ■ 本 6階 TEL (23) 8700

市では、より良い広報紙作りのため、毎年、市民の皆さまに「広報モニター」をお願いしています。令和3年度は6名の方に「広報モニター」としてご協力いただき、貴重なご意見をいただきました。(一部抜粋)

① どの記事が参考になりましたか。

- 介護保険Q & A(6月号)
- 新型コロナウイルス感染症 正しい手洗いを確認しよう(7月号)
- 特集「このままでいいの? ごみの量」(10月号)
- 地域おこし協力隊活動レポート(11月号)
- 特集「障害者への理解を」(12月号)
- 特集「移住定住サロン」(1月号)

② 写真やデザイン・レイアウトの良い点・改善点をお書きください。

- 特集記事は写真つきの説明で身近に感じてよかった。
- スポーツ関連記事を生活カレンダーのように見やすくしてほしい。
- 財政状況(歳入歳出)の記事は、見開きで見たほうが見やすいです。
- 「那須国造碑」などの読みにくい漢字にはルビをつけてほしい。
- 市の広報は落ち着いた感じで、年配向けのように

感じます。若い世代の方にも手にとってもらえるような表紙づくりが必要と思います。

③ 広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか。

- 大田原の歴史文化に興味をもてるような記事をこれからもお願いします。
- ごみは責任もって持ち帰ることなど、市民へ呼びかけるような記事の掲載。

④ その他。

- 情報量が多い。月2回の発行も1つの方法。
- 興味を持って読める、疲れずに最後まで読める紙面づくりを工夫してほしい。
- 「市からのお知らせ」はブルーを基調としているので暗い印象があります。
- 読者が理解しやすい言葉、文字の大きさ、生活に寄り添う記事が増えることを願います。
- 市からの伝達事項だけの記事の中に「ホッとする」、「あるある」など、共感が得られる記事を掲載すると市民に届くメッセージが増えるのではないのでしょうか。